



## 活動報告 :平成28年度中央地区里親会定期総会が開催されました

6月12日(日)に北広島クラッセホテルを会場として平成28年度定期総会が開催されました。会員の出席者は28名で、委任状を送っていただいた会員が14名でした。来賓として中央児童相談所の栗本所長、北海道里親会連合会の十川事務局長、および6名の里親支援専門相談員の方々に出席していただきました。その他、会員が同伴した子どもたち22名が参加し、予想を超えた子どもたちの人数に託児室は満員状態で、お世話をしていただいた里親支援専門相談員の門前、斉藤、磯松さんにはご迷惑をおかけしました。この場を借りて改めてお礼を申し上げます。

開会に当たって太田会長は、寺山前道里連会長の後任としてこの5月から道里連会長に就任しましたので、その分も兼ねて挨拶をしました。来賓の栗本所長からは、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化し、児童虐待の件数がなおも増え続けており、こうした状況を背景として先の国会で児童福祉法の改正が採決されたことなどを交えたご挨拶をいただきました。

出席者がそれぞれ自己紹介と子どもたちを含めた近況報告をした後、議事に入りました。平成27年度事業報告および収支決算報告と会計監査報告が行われ、拍手で承認されました。続いて平成28年度事業計画および収支予算が提案されました。

基本的な活動は前年度までと大きく変わりませんが、平成27年度全道大会への拠出金の残額が66,700円もあったことから今年度以降、「全道大会準備金積立特別会計」への繰入(100,000円)を当分の間に行わないこと、および昨年度にいただいた多くの寄付金を目に見える形で子どもたちのために活用する目的で「里子活動・交流支援特別会計」を創設し、401,000円を繰り入れることとしました。この特別会計からは、研修会などの行事における子どもの参加費補助に支出し、さらに小・中・高校へ入学する子どもたちへのお祝いの贈呈については今後、役員会で検討することとなりました。

役員改選については、役員選考委員の赤井文子さん(小樽市)、本前慶さん(千歳市)、高橋武雄さん(石狩市)、見上美智子さん(北広島市)による協議を経て、昨年への退会に伴って理事を退任した三神利恵さん(恵庭市)の後任として井上健一郎さん(石狩市)が推薦され、承認されました。また、中谷孝幸理事(石狩市)が副会長を退任し、代わって佐藤雅樹理事(当別町)が就任しました。

## 北海道中央地区里親会 役員名簿 (平成28年6月15日現在)

氏名	市町村	電話	役職
中兼 正次	江別市	011-385-5839	(理事)
水島 俊一	江別市	011-387-8765	(理事・事務局長)
本前 慶	千歳市	0123-24-3226	(役員選考委員)
西野 吉武	恵庭市	0123-33-8372	(監事)
伊藤 正之	恵庭市	080-3238-4233	(理事)
太田 正一	北広島市	011-373-3235	(理事・会長)
見上 美智子	北広島市	011-372-6813	(役員選考委員)
井上 健一郎	石狩市	0133-62-9308	(理事)
中谷 孝幸	石狩市	0133-77-5027	(理事)
高橋 武雄	石狩市	0133-73-1364	(役員選考委員)
佐藤 雅樹	当別町	0133-26-3882	(理事・副会長)
赤井 正博	小樽市	0134-23-8084	(理事・副会長)
赤井 文子	小樽市	0134-23-8084	(役員選考委員)
菊地 修二	古平町	0135-42-4231	(理事)
加藤 京子	赤井川村	0135-34-6534	(理事)
富樫 孝志	余市町	0135-22-1205	(監事)
西岡 一彦	仁木町	0135-32-3632	(理事・会計)

総会の終了後は、ホテル12階のスカイラウンジ「サウスエルフィン」に場を移し、子どもたちと一緒にランチバイキングを楽しみました。眼下に広がる雄大な北広島の自然を眺めながら、和洋中の色とりどりなご馳走を味わい、ちょっとした非日常の一時を過ごしました。時間に余裕のある人たちは、昼食後にホテル付属の天然温泉(入浴料はサービス)でのんびりと汗を流してから帰宅されました。

あなたの笑顔が見たいから

中央地区里親会

**お知らせ：高校生の皆さんへ、奨学助成金の募集があります**

里親家庭などの社会的養護で暮らし、将来の目標に向けて進学を希望する高校生に対して、入学に必要な費用や、毎年の学費などへの助成金の募集が来ていますので、該当する子を養育している方はぜひご検討をお願いします。

**\* 「児童養護施設・里親家庭の高校生進学応援金」** 朝日新聞厚生文化事業団

児童養護施設や里親家庭などの社会的養護で暮らし、将来の目標に向けて進学を希望する高校生へ、入学金（実費）のほかに学生応援金として年間60万円（最大240万円）を卒業するまで贈ります。

**助成対象：**児童養護施設や里親家庭で生活し、2017年4月に4年制大学、短期大学、専門学校への進学を希望している高校3年生（高卒認定合格見込み者を含む）。

**助成内容・金額：**入学金（実費）のほかに学生応援金として年間60万円を支給（返済不要）。

**応募方法：**1. 本人申込書、2. 資金計画表、3. 施設長・里親用申込書、4. 作文を8月19日（金・消印有効）までに、朝日新聞厚生文化事業団進学応援金」係へ郵送してください。

申込用紙など：朝日新聞厚生文化事業団のホームページからダウンロード、または中央地区里親会事務局へご連絡ください。

**\* 「資生堂児童福祉奨学金」** 資生堂社会福祉事業財団

将来、児童福祉分野で働くことを希望として大学、短期大学、専門学校へ入学する高校3年生を対象に児童福祉奨学生として支援します。進学後2年間、あるいは4年間の授業料の一部として年間50万円の奨学金を支給します。返済は不要です。また、全国に協力校があり、資生堂奨学金と併せて各大学（含専門学校）独自の奨学金助成も受けられます。

助成対象、助成内容、応募方法などを知りたい、または申請書類などを必要とされる方は中央地区里親会事務局へご連絡ください。

**お知らせ：平成28年度北海道里親研修大会・全国里親会北海道地区里親研修大会の開催について**

別紙の実施要綱のとおり平成28年9月4日（日）、十勝川温泉笹井ホテル（音更町）において「平成28年度北海道里親研修大会・全国里親会北海道地区里親研修大会」が開催されます。

参加を希望される方は、**7月25日（月）**までに別紙1「参加申込書」に必要事項を記入の上、中央地区里親会事務局までFAX、郵便又は電子メールにより送付願います。中央地区で参加者を集約して、大会参加費をまとめて払いますので、必ず中央地区里親会を通して参加の申込をしてください。

ただし、宿泊・交流会については、別紙「交流会・宿泊のご案内」を参考にして、別紙3「交流会・宿泊申込書」により、ホテルへ直接FAX又は郵便にて申し込むことになっていますので、ご注意ください。申込期日は**7月29日（金）**で、宿泊費・参加費のお支払い方法は、別途御連絡があります。

大会当日の昼食については、主催者側で用意されます。また、ホテルは観光客など本大会以外の利用者もあり、部屋に限りがあります。満室の際はお断りさせていただく場合があるとのことです。繰り返しますが、大会の参加申込と宿泊・交流会への申込は別ですので、ご注意ください。

大会当日、里子活動支援研修会が同時開催されます。同封の「里子会の会則」をご覧くださいの上、参加していただける里子（元里子）さんは、別紙1の「参加申込書」にて申し込んでください。